

新型コロナウイルス感染症患者について（米軍岩国基地関連）

このことについて、米軍岩国基地から、当該基地内で新たに4名の陽性患者が確認されたことについて、下記のとおり報道発表するとの連絡がありましたのでお知らせします。

なお、基地において陽性事例が判明した際は、基地による追跡調査が行われ、患者及び濃厚接触者は適切に特定の上、連絡、隔離、検査が実施されるとともに、徹底した外出制限措置が行われています。

記

▼ 報道発表内容 岩国基地発表（2021年1月16日）

- 岩国基地にてこれまでの24時間内に、新型コロナウイルス検査で4名が陽性と判明しました。
- 3名は外出制限措置の解除を前に課される新型コロナウイルス検査で陽性と判明しました。該当の人物は陽性の事例との接触を理由に外出制限措置を課され、接触後は外出制限下に留まっていました。1名は陽性の事例の濃厚接触者として認定されたのち、検査で陽性と判明しました。この人物はまだ外出制限下には置かれていませんでした。（陽性事例の濃厚接触者として認定され次第すぐに外出制限下に置かれました。）
- 陽性の事例が確認されると岩国基地は積極的に行動履歴を追跡し、濃厚接触者の全員に対し、連絡、隔離、検査を行っています。濃厚接触者の検査によりさらに陽性の事例が見つかる可能性があります。
- 基地内の医療当局は基地の外の保健当局に対し、本件に関連する追跡調査で得られた内容について今後とも情報を提供していきます。
- 陽性との検査結果を受けた全員が、海軍の医療当局が定める指針に基づき回復したとの判断がなされるまで、隔離下に置かれます。